

陳 情

陳情書名 陳情提出者	要 旨	●付託委員会 ○委員会の討論 【委員会の結果】	【本会議 の結果】
小方小学校移転跡地に「公園」設置陳情 小方一丁目南自治会 会長 飯森 仁志 ほか 2 団体	①地区自治会の各種イベントができる広場であること ②幼児～高齢者までが使用できる広場であること ③小方小学校跡地としてのモニュメントを設置すること ④災害対策本部が設置された際の第 2 次避難場所の新規指定	○小方地域まちづくり対策特別委員会 ●「小方地区まちづくり構想が平成 28 年度にでき、今後ゾーンごとと検討していくべきである」「地元の要望を今の状態で切り捨てるのは、説得力に欠ける」 【不採択】	【不採択】
小方一丁目と二丁目を連絡する JR アンダーパス整備についての陳情 小方商和会 会長 大山 正治	「小方地区のまちづくり基本構想」(素案)には、現在の小方地区の重要な問題点の解決策が明確に記載されていない。 現状でも晴海地区に大型商業施設が次々と建設され、JR アンダーパスの交通量は増加の一途であり、商和会会員も仕事で通過する際の危険個所に挙げている。今後さらに晴海臨海公園、旧小方小・中学校跡地が整備されれば、交通量も増えてますます危険な箇所になるのは明白であり、次の項目について陳情する。 JR アンダーパスの拡幅整備 ①車が安全に離合できる幅員の確保 ②車歩分離は必要不可欠で高齢者・幼児が安心して通行できる歩道整備	○生活環境委員会 ●「今後の関係機関との協議の状況を踏まえて審査する必要がある」 【継続審査】	【継続審査】

本会議での討論

●小方小学校移転跡地に「公園」設置陳情

【採択とすべき討論】

- 「構想はできたが、具体的な事業についてはまだ決まっていない。陳情者の意思を尊重し、期待に応えられるよう努力するべきであり、審議を継続すべきである」
- 「現在、周辺に住んでいる住民の方のための、地域の行事ができる場所を確保して欲しいというお願いである。平成 12 年から審議を継続しており、悪くても継続審議をするべきである」
- 「まだ最終段階になっていない。公園がどこまでできるか分からないが、可能な限り地元の意見を最後まで聞くというスタンスをどこかに残しておくべきである」

【不採択とすべき討論】

- 「現時点で旧小学校跡地に公園を設置することを採択すると、そのことが今後の開発の妨げとなることも考えられる。今回の陳情については一度白紙に戻し、陳情者にも十分な説明をする」
- 「地域の皆様には、小方地域全体の総合的な、広域的な未来像を共有していただく中で、再要望案、再検討案を期待する意味を込めて、当陳情に対しては不採択と考えるべきである」

9 月議会日程(予定)

本 会 議	本 会 議	本 会 議	本 会 議	本 会 議	本 会 議	本 会 議
9 月 26 日	9 月 15 日	9 月 14 日	9 月 13 日	9 月 12 日	9 月 11 日	9 月 6 日
(火)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(水)
特別委員会	常任委員会	〃(予備日)	〃(予備日)	〃(予備日)	〃(予備日)	〃(予備日)

市議会では予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議を行います。
本会議、委員会とも傍聴できます。議会がどのように運営されているか傍聴してみませんか。

議云を

傍聴しませんか

